

たかつき 2012 11

大阪高槻ワイズメンズクラブ

〒569-0804 高槻市紺屋町8番5号 高槻YMCA Tel 072(682)1322
Fax 072(681)7393

役員会

会長 西野
副会長 金田・森本
書記 伊藤正・勝田
会計 栗田
会計監査 和田
直前会長 河戸
幹事 川岸
連絡職員 小西

主題・標語

国際会長: Philip Mathai(インド)
主題:「世を照らす光となろう」
スローガン:「恵を愛もて分からち合おう」
アジア会長: Oliver Wu(台湾)
主題:「歳月はY'sをワイズ(賢者)にする」
スローガン:「行動が活力を呼び覚ます」
西日本区理事:成瀬晃三(名古屋)
主題:「先頭にたってワイズの光を輝かそう」
スローガン:「クラブで、地域で、国際社会で」
中西部長:江見淑子(大阪なかのしま)
主題:「ワイズの活力を育てよう」
大阪高槻クラブ会長:西野陽一
「世界をみつめ、地域とあゆむ」

今月の聖句

わたしたちは落胆しません。たとえわたしたちの「外なる人」は衰えていくとしても、わたしたちの「内なる人」は日々新たにされていきます。コリントの信徒への手紙 4章16節

11月例会

卓話「地域の人づくり人材ネットワークについて」

スピーカー 萩原義明 メン

とき: 11月14日(水) 19:00~21:00 ところ: たかつき京都ホテル

地域再生基本方針(平成17年4月22日閣議決定)において地域再生のための人づくり・人材ネットワークづくりの推進が重要政策と位置づけられました。

私は、所属する大学と地方公共機関、民間企業、地域住民を連携させて「クリーン&歴史ウォーク」を立ち上げ、教育の一環としての地域活性化を実践しました。

この活動が地域活動推進運動として高い評価を受け、地域表彰を受賞いたしました。

プロフィール

(株)松下電器産業(現パナソニック社)にて商品開発デザインを34年間手がける。

定年後、大阪市立デザイン教育研究所、畿央大学にて人間環境デザイン教育を指導する。

(公)日本インダストリアルデザイナー協会名誉会員
大阪府美術協会会員。日本色彩学会会員

日本人間学会会員

1972年横浜ワイズメンズクラブ入会。

<お知らせ>

「この日のケアを考える講習会」
12/8(土) 13:30~大阪YMCA
息の長い、東日本大震災支援の一環として、被災し、心に傷を負った子ども達に寄り添うことが出来る人を育てたい。(奮ってご参加を!)

10月例会	在籍 21名	メネット 0名	10月度	ニコニコ	ファンド	B F
	広義・功労 2名	コメット 0名				切手 0pt
	出席 15名	ビジャー 0名		16,000円	5,000円	現金 0pt
	メイクアップ 2名	ゲスト 1名				
	出席率 89.5%	累計		73,853円	15,000円	0pt

YMCAニュース チャリティーラン

やりいかリーダー(三年目) 伊香知美



おかげ様で今年もチャリティーランを無事終えることができました。たくさんのご協力ご支援、心より感謝いたします。

実は、三年目にしてチャリラン参加は初めてのことでした。チーム「トイストーリーズ」の、コスチュームつくりから始めたものの、最初は本当にどうしたらいいかわからず、このままでいいのか、もっと他のいいやり方があるのではないか…などいろんな人に相談をしながら試行錯誤を繰り返す毎日でした。

一斉作業日が決まり、本格的に始まってからはどうやったらみんなが作業に参加しやすいか、を考えるのに必死でした。みんな作業に来てくれるかなと不安でしたが、「何か手伝うことありますか?」と協力してくれた高槻Yのリーダーたち。チャリラン当日参加できないにも拘らず作業することに協力的なリーダーも多く、作業がスムーズに進みました。本当に素敵で優しい人たちだと改めて感じました。

チャリランのことで頭がいっぱいになってはいましたが、みんなの何気ない言葉や優しさにこころ温まり、感動し、励まされた、そんな濃い一ヶ月を過ごすことができました。

感謝会では、ワイスの方々OB OGさんからも「がんばってね!応援しているよ」と温かい声もかけていただき、募金の協力もしていただきました。本当にありがとうございました。高槻Yのあたたかさ、つながりを改めて感じることができました。

チャリティーラン当日はたくさんの方々の声援に囲まれた中での走りでした。しんどい時もありましたが、がんばれ!の一言で元気が出て最後まで走りきることができました。参加した者それぞれ思うことはあるでしょう。ただ、共通して言えることは「楽しかった! 参加してよかった!」という気持ちだと思います。高槻YMCA一丸となって参加できたことに感謝いたします。この経験を糧に、これからも貪欲に頑張っていこうと思います。

本当に、よい経験をさせていただきありがとうございました。

夏期会員大会

三浦 紀生



1位、大谷ワイス。2位、西野ワイス。3位、金田・川岸ワイス…。

8月29・30日(土・日)、夏の会員大会の懇親会でのクイズ問題。ワイス、スタッフ、OB・OG、リーダーの4名からなるチームで、参加者のYMCA歴を、古い順にリストアップするというゲーム。

フレッシュリーダーが1年目、とは限らず、元児童体育のメンバーで、15年目と、上位にランクされたり、親子二代のリーダーを何年とカウントするか悩んだりしながら、全員の顔と名前とプロフィールを覚えました、大谷ワイスは入職以来五十数年で、だんとつの1位。

今年の感謝祭で印象的だったことは、三十数ページに及ぶ報告書が作られたこと。ゆっくり目を通すことが出来、活動の様子が良くわかりました。

「六甲山はじめてキャンプ」…竈の前でのお約束、①服装のお約束。②火の用心のお約束。③包丁のお約束。④クレンザーのお約束(?)…飯盒にクレンザーを無って置く(?) (?)

懇親会に先立ち、4つの班に分かれて野外料理を作ったのですが、気の早いワイスメン達は、リーダーを尻目に、サッサと火をおこし、湯を沸かし始めました。リーダーが鍋の蓋に何かを塗る。「何を塗った?」「クレンザーです」「湯は料理に使うんヤデ」「こうしておくと煤がつかないんです」「なるほど」

班のチーフ達はインカムを使って、作業開始、終了、集合時間を調整していたようで、ワイスはフライングを犯したようです。

リーダー達の中には介護の道を志す人もおられる事でしょう。将来資格をとって、「特養」に配属された時の訓練だと思ってワイスとお付合いください。

会長から夏祭り分配金、ラン及会員大会支援金をお渡しました。又30周年記念品のテントの披露もありました。



2012年10月役員会報告

日 時：2012年10月17日(水) 19:00~21:00

場 所：豊都ビル3F

出席者：西野、伊藤正、大谷、勝田、川岸、
河戸、長野、萩原、三浦、森本、和田

【報告事項】

1. 9/29・30(土・日) 高槻YMCA夏期会員の集い
出席：西野、大谷、金田、川岸、河戸、三浦メン・メネット
内容：礼拝、報告会、懇親会。(六甲山YMCA)
2. A) ジャガイモファンド(大谷) 資料あり
入荷日：10/6(土) 7:30到着
615箱(ジャガイモ：561箱かぼちゃ：54箱)
福祉施設へジャガイモ30箱(社協に委託)
3. チャリティラン
10/8(月・祝) 大阪城公園(Y・サ担当)
参加：大谷、勝田、金田、川岸、河戸、長野、
森本、和田
担当：往復路の沿道警備
関連事項：いきいきエイジングセンターに
10,000円支援
4. 10月例会(10/10)
出席16名(メン15名、ゲスト1名)
メーキャップ 2名

【協議事項】

1. 11月例会(11/14)
(勝田、金田、川岸、西野、萩原、浜脇、山崎)
講師：萩原メン「地域の人づくり人材ネットワークについて」
ゲスト動員に努力。(ゲスト会費2,200円)
謝礼：3,000円程度の品物
司会：浜脇 聖句：和田 寸評：川岸
例会道具 持込：森本 引取：勝田
P.C.・スクリーン準備：森本
2. 12月例会(12/12)
(栗田、小西、河戸、三浦、三島、森本、和田)
内容：ファミリークリスマス例会
会場：京都ホテルまたは西武百貨店内予定
企画：担当に一任
3. 東日本大震災支援プロジェクト(2/23)
場所：いきいきエイジングセンター
10/3 実行委員会 出席：西野、川岸、和田
物産展、焼そば、餅搗き、バンド演奏など。
高槻クラブ(募金、ポン菓子等)⇒継続審議
次回実行委員会予定 11/7
4. 合同公開例会について
4月合同例会(担当高槻)を公開例会とする。

茨木クラブの岡村会長と話し合いで進める。

年齢層40~60歳対象(メンバーが1人を同伴)

講師選択等、4月の例会担当者を中心に全員で企画する。(2月にPR開始)⇒継続審議

5. 次期会長選考委員会について

委員長：河戸 委員2名は会長が選出
中西部次期事業主査選出も必要

6. メネット事業講習会開催(12/8大阪YMCA会館13:30~17:30) 受付等協力依頼有。

7. 広報主査(川岸)よりアンケートの件。

8. ホームページ掲載(森本) ジャガイモファンド写真HP掲載。その他

9. 銀毛新巻鮎販売(北見クラブ)

申込締め切り11/16 出荷日12/3又は12/12
【連絡事項】(今後の行事)

①秋の六甲山ソフトワークキャンプ⇒中止。

②センテニアル30周年記念例会(11/17)

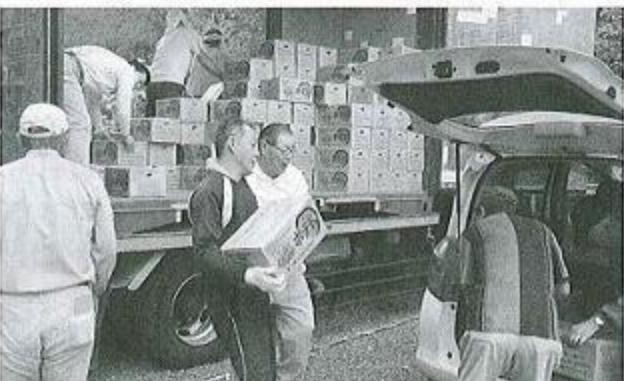
予定：西野、金田、川岸、河戸、森本、和田。

以上。(原本は書記が保管しています)

十勝じゃがいもファンド

今期の十勝じゃがいもファンドは、皆様のご協力で615ケースを売上げ、無事、目標を達成することが出来ました。

永年に渡り、福祉施設にじゃがいもを寄贈してきたことが、今月号の広報「たかつき」に掲載され、また、「高槻市週刊たかメール」にも取り上げられました。地域の人々にワクワクの活動を伝えることが出来たことは喜ばしいことでした。





長い残暑の日々から解放された秋の好天の下、10月のワイズでは、じゃがいも、チャリティーラン、例会と一週間の内に精力的に活動が行われた。

私は今年で、2回目の参加となるが、今回もメンバーのテキパキとした動きには感心させられた。

ジャガイモでは、コンテナにぎっしりと積み込まれた10キロ入りのジャガイモとカボチャの箱を、次々とメンバーの車の中に運び込む手際の良さは本当に脱帽ものでした。積んだ後には、お届けする作業も待っている…。このジャガイモの活動が「広報たかつき」に取り上げられたことは、地域の中での認知度を高める良い機会になるものと期待している。

チャリティーランでは、今年もランナーを応援しながら走行経路の確保、警備を担当した。

例会では、東日本大震災の津波の被災地である岩手県大槌町に日本医師会災害医療支援チームのメンバーとして行かれた「やすだクリニック」の保田先生から、写真を見ながら、災害の状況、現地の人々の様子などのお話を伺った。

保田先生が現地で知り合いになられた、地元の医師植田先生が撮られた生々しい津波の衝撃的な写真

に思わず息をのんだ。

地震の後、建物から屋外に出てきている人々、車に乗ってどこかへ向かおうとしている人々、その後ろに灰色の大きな山のような波が見える…次の写真では、さっきまでそこにあった街が灰色の水に完全に飲み込まれている…。その波が引いた後、街はガラーンとして建物がない…人の気配がない…。それらの写真を見ただけでも息もできないような恐怖を感じずにはいられなかった。

その場にいて、その時の音を聞き、空気の動きを肌で感じ、その光景を目の当たりにして助かった人々は、その現実をどのように受け入れられているのだろうと思うと言葉が出てこない。

保田先生のおっしゃった「当時現地には、医療の必要な人はそんなにいなかった。助かった人と助からなかつた人がいただけだ」という状況をあらためて想像した。ここにいる私は何をすればよいのだろう…。私にできることなんてあるのか？自分の小ささを痛感する。

先生のお話の入り口部分で、すっかり心が停止してしまったが、痛ましい話だけでなく、心温まるお話など、色々聞くことができ、大阪にいるだけでは過去の話となりつつある被災地の現実の一端を知ることができた。

先生は、視察でよいから一度現地に行ってみては？とおっしゃった。現地に行くことは現実的に難しいこともあると思うが、とにかく覚えていよう。

来年2月に計画されている東日本大震災復興支援プロジェクトにもこのお話を生かして参加できれば…と思う。

11月例会プログラム

2012年11月14日(水) 19:00~21:00 たかつき京都ホテル 司会 浜脇 昭

- | | |
|-----------------------|--------|
| 1. 開会点鐘 | 会長 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. 会長挨拶 | 会長 |
| 4. ゲスト紹介 | 副会長 |
| 5. 聖句朗読・食前感謝 | 和田早苗 |
| 6. 晩餐・歓談 | 一同 |
| 7. ニコニコアワー | ドライバー |
| 8. 卓話 | 萩原義明メン |
| 「地域の人づくり人材ネットワークについて」 | |
| 9. インフォメーション | 書記他 |
| 10. 誕生日・結婚記念日お祝い | 会長 |

- | | |
|-------------|-----|
| 11. YMCAの歌 | 一 同 |
| 12. 閉会挨拶と点鐘 | 会長 |

お誕生日おめでとう

河戸 宏往君	17日	伊藤 直子さん	7日
栗田 達夫君	19日	栗田登美子さん	8日

結婚記念日おめでとう

大谷 勝彦・洋子	ご夫妻	3日
栗田 達夫・登美子	ご夫妻	3日
三浦 紀生・真琴	ご夫妻	12日
西田 隆郎・寿美子	ご夫妻	21日

☆今月の例会当番は、勝田、金田、川岸、西野、萩原、浜脇、山崎の諸君です。